2026年11月25日

報道関係各位

石油資源開発株式会社
Tel: 03-6268-7110（代表）
https://www.japex.co.jp/contact/

ノルウェー領・海上鉱区における生産量増加に向けた資産ポートフォリオの強化について

石油資源開発株式会社（JAPEX、本社：東京都千代田区、代表取締役社長：山下 通郎、以下「当社」）の在外連結子会社JAPEX Norge AS（以下「J Norge」）は、ノルウェー王国（以下「ノルウェー」）最大のエネルギー企業であるEquinor Energy AS（以下「Equinor」）との間で、同国における石油・ガス資産の取得および譲渡に関する契約を締結しましたので、お知らせいたします。

当社は、ノルウェーにおけるE&P事業強化のため、J Norgeを通じて、探鉱、開発、生産と異なるフェーズにある資産を組み合わせたポートフォリオを構築し、収益性を担保しながら、短期的な生産量の目標として原油換算日量1万バレルを目指しています。

本取り組みの一環として、当社およびJ Norgeは、バレンツ海に位置し、生産中のGoliat油田の8%権益、ならびにノルウェー海に位置する2つの探鉱段階のライセンス（PL1014およびPL1014Bの各20%権益、PL1226およびPL1226Bの各10%権益）をEquinorより取得することといたしました。取得資産のうち、Goliat油田は長期にわたり安定した生産・収益基盤となるとともに、有望な開発・探鉱余地を有し、アップサイドが見込まれます。また、ノルウェー海の探鉱段階にあるライセンスは2027年に2本の試掘を予定しており、今後の事業拡大に向けた成長ポテンシャルを有しています。

本取引の対価として、当社およびJ Norgeは、65百万米ドルならびにJ Norge所有のVerdande油ガス田の3.5%権益をEquinorへ譲渡することに合意しました。本取引により、J Norgeの生産量は今後数年間で原油換算日量3,000～4,000バレル規模へ拡大し、2030年代半ばに原油換算日量1万バレルを超える見込みです。

本取引はノルウェー当局による承認を経て、2026年末から2027年初頭にかけて完了する見込みです。なお、資産取得の効力発効日は2026年1月1日、資産譲渡の効力発効日は2027年1月1日です。

当社とJ Norgeは、ノルウェーにおけるE&P事業の拡大を目指し、追加の生産ライセンス取得の機会を追求するとともに、APA（Awards in Predefined Areas）(*)への参加を通じて探鉱ポートフォリオを拡充し、持続的な成長と中長期的な企業価値向上に向けて取り組んでまいります。

以上

注）

*: ノルウェーにおいて、探鉱および評価活動のために利用可能な鉱区を申請するための年次申請手続き。

（別紙）

【Goliat 油田の概要】

ライセンス名	PL229、PL229B、PL229H、PL229I、PL229J	
ライセンス位置	バレンツ海	
ライセンス面積	約 274 平方キロメートル	
パートナーおよび権益比率	Vår Energi ASA（オペレーター）	45%
	Equinor Energy AS	27%
	ORLEN Upstream Norway AS (*)	20%
	JAPEX Norge AS	8%

*: 取引承認後の権益比率

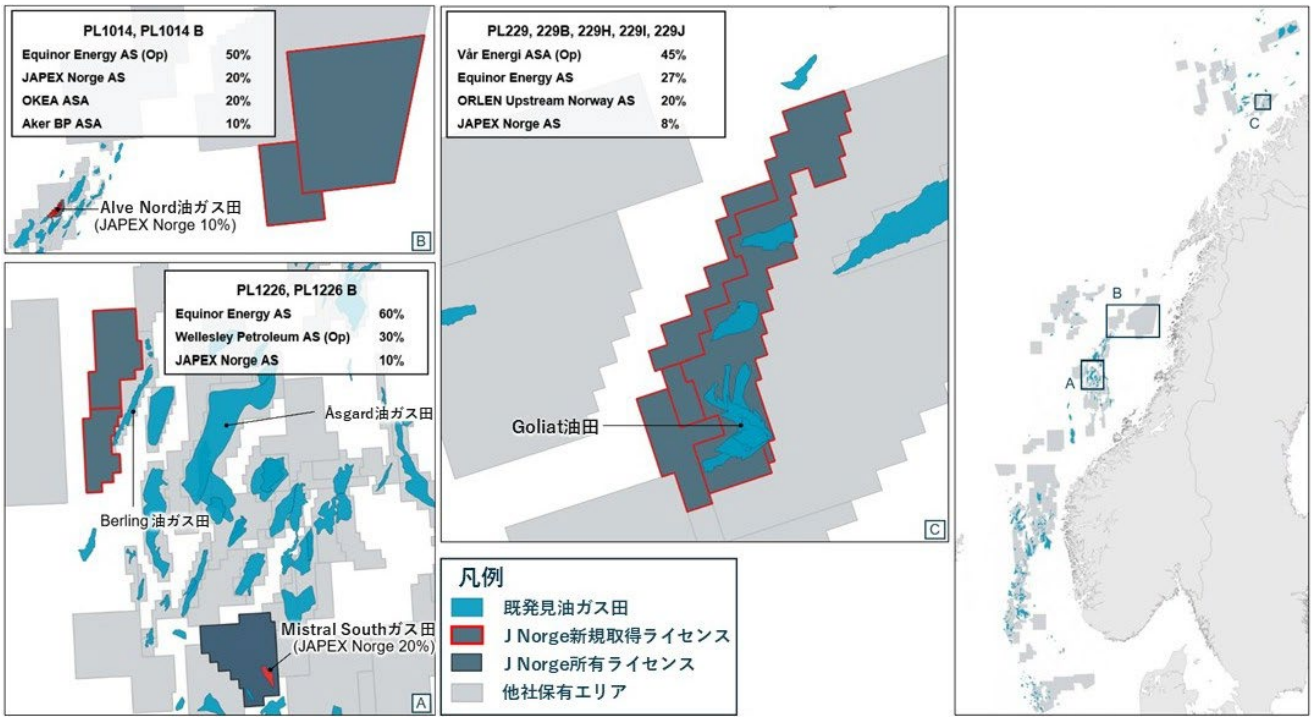
【PL1014 および PL1014B の概要】

ライセンス名	PL1014、PL1014B	
ライセンス位置	ノルウェー海	
ライセンス面積	約 3,092 平方キロメートル	
パートナーおよび権益比率	Equinor Energy AS （オペレーター）	50%
	JAPEX Norge AS	20%
	OKEA ASA	20%
	Aker BP ASA	10%

【PL1226 および PL1226B の概要】

ライセンス名	PL1226、PL1226B	
ライセンス位置	ノルウェー海	
ライセンス面積	約 559 平方キロメートル	
パートナーおよび権益比率	Equinor Energy AS	60%
	Wellesley Petroleum AS（オペレーター）	30%
	JAPEX Norge AS	10%

【位置図】



###